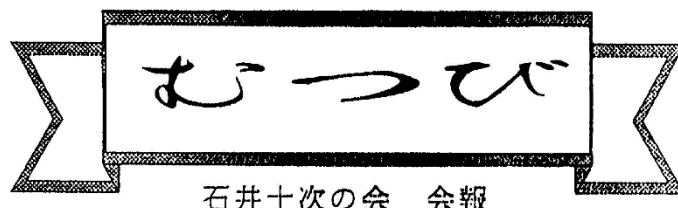


2025 年
(令和 7 年)
5 月 15 日



332 号

保育士不足時代への友愛社の取り組み

石井記念友愛社 評議員 山崎 きよ子

石井記念友愛社は石井十次先生の理念に沿って 質の高い保育、児童養護を提供する保育園、認定子ども園、児童養護施設、母子生活支援施設などを運営しています。施設や事業所の総数は 27 ほどになり、その多くが保育士を必置義務にしています。友愛社にとって、保育士は大変貴重な人材であり資格といえます。

保育士の資格を取得する方法はいくつかに分かれます。高等学校卒業後に保育士養成課程のある短期大学や 4 年生大学を卒業すると必要な単位を満たした学生は卒業によって資格が取得できます。また 4 年生大学卒業者は学部によらず、保育士試験を受験することができます。さらに高等学校卒業後に児童福祉施設に 2 年以上の勤務で総勤務時間数が 2880 時間以上を受験申請の時点で満たした場合受験できます。その他にも受験できる可能性のある資格がありますので、興味がある方はインターネットで調べてみてください。

この頃全国的に保育士が足りないというニュースがしきりに報道されます。友愛社もその例にもれず、保育士の不足が問題となってきています。そこで児嶋草次郎理事長が考えられたのが、自前で保育士を養成することでした。つまり、受験資格はなくてもまず友愛社に就職していただき、受験受験資格を取得する、そのような方と、もともと受験資格を持った方に受験科目の講座を開き、受講によって国家試験受験を受ける知識とモチベーションを高めてもらう、結果として国家試験に合格して保育士となっていたかどうかということです。

保育士試験には筆記が 9 科目あり、加えて実技が音楽、他 2 科目あります。そのうち、現在友愛社で講義が行われているのが 7 科目です。専門の大学関係者の協力で一科目 3 回から 4 回、年間を通じて対面の講義形式で授業を行っています。平成 31 年 4 月 16 日に開校式を行って以来、コロナが 2 類の時期も感染対策を施しながら休校せずに今日で 6 年になります。科目名は「保育原理」「社

会的養護」「子ども家庭福祉」「社会福祉」「保育の心理学」「子どもの食と栄養」と「音楽」です。ちなみに私は社会福祉を担当していますが問題レベルは大変難しいです。問題の出題数は各 20 問、6 割正解が合格ラインで、これらの科目を 3 年間で全部合格することが必要です。1 年に 2 回の試験がありますので、言い換えれば、3 年かかって 6 回の受験で取得すればよいので、そのつもりで長期計画をたてて取り組む方もいます。また一回で合格したいと受験勉強に取り組む方もいます。

言うまでもなく、石井十次先生の時代は、保育士の資格などありませんでした。しかし、その時代でも、自己肯定感をもって社会で自立できる子どもたちを育てることができました。その理由を考えると、石井十次先生の確固たる理念を当時の職員が共有していたのだと思います。児島虎次郎画伯の「なさけの庭」が宮崎県立美術館に展示された時見に行きました。モデルの寮母は岡山県出身の「鈴木陽」さんと言う方で、現在のお茶の水女子大学の前身の師範学校を卒業後、大垣高等女学校の先生をされていたとのことです。彼女は、孤児院が無制限主義を打ち出し孤児が 1000 人以上となり、資金、人手とも大いに窮乏していることを聞いて、一大決心をして寮母になったとのことです。鈴木さんは石井十次先生についての短歌を詠み、また、児島虎次郎画伯からモデルになったお礼に 2 枚の絵画を頂いたそうです。その後、山口金作さんという牧師の方と結婚しておられます。(出典 2018 年 3 月 17 日 武用 君彦氏 岡山ロータリークラブ)

絵画の中で、彼女は数人の子供の面倒を見ながら、赤ん坊を抱いて、病気の子どもに寄り添いリンゴを剥いています。部屋の中はみかんやリンゴがふんだんに籠にもってあります。この慈愛の姿が、時の皇后陛下の胸を打ち、宮内庁お買い上げになったことと思います。まさに石井十次の理念をそのまま表している姿だったのでしょう。

施設は何といっても人です。その人財をどう育成していくか。今年、石井記念友愛社には高校新卒者が 3 名ほど入職しました。進学しなくても保育士を目指すこの仕組みが魅力だったとのことです。児嶋理事長がもっておられる様々な分野の人材を生かして保育士養成が順調に進むことを祈念しております。

十次を巡るエピソード (その8)

完成しなかった絵—児島虎次郎が命をかけて描こうとした絵とは—

1. 明治天皇の生涯を絵に

大正13年12月、明治神宮奉賛会は明治天皇の生涯を絵にして残そうと、著名な洋画家と日本画家を各40人選び、描かせることにしました。絵は明治神宮絵画館に展示されます。児島虎次郎はその一人に選ばれましたが、荷が重く断ろうとします。しかし恩師・藤島武二の勧めがあり、引き受けました。絵の内容は「対露宣戦布告御前会議」と決まりました。しかし絵は完成せず、習作(下絵)のみが残されます。制作の過労で虎次郎が急死したのです。昭和4年3月、享年47。若すぎる死でした。妻・友、長男・琥一郎、長女・広子、次女・良津子が残されました。そのころ友は身ごもっており、後に二男・献次郎が生まれました。

2. 日露戦争起こる

明治37年(1904)2月、日本は強大なロシア帝国の南下政策による圧迫に耐え兼ね、ロシアに宣戦を布告し、日露戦争が始まります。宣戦布告に先立ち、明治天皇臨席のもとで、御前会議が開かれます。当時の日本は明治維新から日が浅く、近代化に向けて歩き始めたばかりでした。産業は農業が主で、工業は未発達。生糸を輸出して外貨をかせぎ、外国から工業技術や工作機械を輸入して、工業化を進めていました。武器・弾薬は国内製造ができるようになりましたが、生産量が足りず、外国から買わなければなりません。国内で軍艦を建造できず、イギリスから購入しました。そんなありさまで、何とか陸海軍を組織し、強大国ロシア帝国に挑戦したのです。

ロシア帝国の膨張主義を放置しては、日本はロシアの属国になるしかない。座して死を待つか、死地に活路を求めるか。指導者たちは後者を選びました。まともに戦っては勝ち目がない、緒戦に猛攻をかけて優位に立ち、そこで講和に持ち込み停戦するのが日本の戦略です。失敗したら日本は滅亡する、というのが指導者たちの認識でした。

御前会議は悲痛な雰囲気包まれ、天皇は容易に決断を下しませんでした。しかし数刻の後、天皇は重臣たちの意見を容れ、宣戦布告を決断しました。



児島虎次郎の習作「対露宣戦布告御前会議」

3. 御前会議の雰囲気を知らため御座所の実物大模型をつくる

大正14年夏、虎次郎は上京し、皇居を訪れて御前会議が行われた御座所を拝観して写生します。写生は4日間だけ許されました。暑い最中にも拘わらず、虎次郎は正装し、トイレに行く時間も惜しみ、そのため水分を一切摂らず、一枚のパンを齧って空腹を満たし、写生に専念します。相当な体力を消耗しました。さらに、会議に出席した11人の重臣のうち、生き残った重臣を訪ねることにしました。元海軍大臣・山本権兵衛は虎次郎の熱心さに打たれ、20年以上前の御前会議の模様を詳しく話してくれました。山本権兵衛は、乏しい戦費をやりくりして軍艦を購入、東郷平八郎の運が強いことに着目して連合艦隊司令長官に据え、世界最強といわれたロシア艦隊を日本海海戦で撃滅する奇跡をもたらした功労者の一人です。当時の首相・故桂太郎の日記を入手します。外務大臣・故小村寿太郎の子息・欣一を訪ね、資料をもらいます。こうして虎次郎は絵の構想をかためていきます。

虎次郎は、自分の住所である酒津(岡山県)に御座所と同じ建物を再現し、そこを第二のアトリエとして絵を制作したいと大原孫三郎に申し出ます。孫三郎はこれを承知し、御座所そっくりの36坪の建物を作らせました。御座所の壁画、襖絵、欄間、テーブル、椅子、テーブル掛けまで、実物そっくりに模造しました。明治天皇が着た軍服も複製します。出席者11人の等身大の胸像も作させます。孫三郎は虎次郎の凝りようにあっけにとられながらも、すべての費用を負担します。虎次郎のこだわりは十次に似たものがあり、孫三郎は十次の嬪として申し分ないと喜びます。しかし、この喜びも長くは続きませんでした。昭和3年9月、虎次郎は極度の疲労のため倒れます。京都大学附属病院に入院し、一時は回復したかに見えましたが、昭和4年3月、病状が悪化し帰らぬ人となりました。虎次郎は47歳の若さで世を去ったのです。彼の習作は未完成のまま残されました。

4. いろいろなことを思い起させる習作

この習作は色々なことを想起させます。当時のロシア皇帝・ニコライ二世は皇太子時代に日本を訪れ、大津市で巡査・津田三蔵に襲われて重傷を負います。その事件を担当したのが、高鍋出身の検事総長・三好退蔵でした。宣戦布告書を皇帝に手渡したのはロシア駐在公使・本野一郎と高鍋出身の一等書記官・秋月左都夫でした。わずかに有利になった戦局のもとで、米国大統領・ルーズベルトの仲介で開かれた講和会議で、日南出身の全権大使・小村寿太郎はロシア全権と対峙して一歩も譲らず当初の作戦通りに講和条約を締結しました。虎次郎は、十次がこよなく愛した日向国で生れたこれら先人たちを脳裏に描いていたのでしょう。(編集委員・石川正樹)



4月20日に「石井記念友愛社後援会 石井十次の会」総会が開催されました。各地区の支部長も代表役員として準備に関わり、当日は、令和7年度の事業や予算を決議しました。総会に参加して、今年度も石井記念友愛社の子ども達を支援する体制がさらに充実していくと感じました。

活動の様子や取り組みを、今年度も「むつび」を通してお知らせしていきます。毎月皆様のもとにお届けできるように編集委員および事務局職員で努めてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします(編集委員 西村さと子)

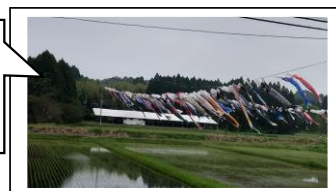


明治末期、岡山から移築され、石井記念友愛社の敷地内に立つ方舟館。
現在は石井十次資料館の案内窓口、また、石井十次の会事務局として使われています。

★新会員のご紹介(敬称略)

【木城町】荒川 浩【高原町】寺師 勝子

友愛社前の水田に今年もこいのぼりが元気よく泳いでいます。



★ご寄付をいただきました(敬称略)

【宮崎市】飯尾 彪 清水昭男 石井献二郎 古賀義明・トシ子 今門幸藏 帳 民人 中武千佐子 黒岩高広 小田晴之 仙石正男 鳥居かおり 横山久美子 【都城市】新森 初男 松元 正次 【延岡市】松田良子 日高隆則 山崎きよ子 家高 清 荒木野恵利子 横山 裕 川並順子 【日南市】佐藤信明 【西都市】河野由美子 黒木郁雄 川崎年治 田中尚子 中川留美 今井美富 松下 優 【高原町】森山雅之 【高鍋町】徳地 明・順子 浦 叶 池内誠治 富田美智子 いう 歯科医院 坂田昭子 内田ミチ子 高橋 裕子 尾崎俊弘 エヌズアーキテクト 【木城町】石井雄二 中井諒二 森 さち子 【小林市】大木場俊弘 山之口武博 【新富町】石田公子 【西米良村】黒木清子 【埼玉県】末藤順平 【愛知県】栗崎教雄 和田鈴子 【東京都】三木健一・俊子 永野泰三 藤 京子 坂田眞樹・由美 富田速人 毛利尚武・洋江 【神奈川県】元田達徳 【大阪府】山縣文治 【岡山県】馬場 敢 叶原土筆 【広島県】田中浩洋 【千葉県】小川 修 【長崎市】増田由美 【青森県】小川 誠・薫 【栃木県】杉尾和子 【滋賀県】奥村須磨子 【愛媛県】末藤欽三郎

*ここまでの掲載者は編集等の都合により4月21日までのものとしています。

この会報は、宮崎県を中心に全国 1700 余の個人・団体に毎月送付しています。

☎ 884-0102 宮崎県児湯郡木城町大字椎木 644-1
社会福祉法人 石井記念友愛社後援会
石井十次の会
TEL/FAX 0983-32-4612
メール yuuaisya-jyuujinokai@kijo.jp

編集後記

今月は、山崎きよ子様に玉稿を頂きありがとうございました。保育士を志す若者を支援する友愛社の取り組み、そして、ご自身が講義を担当して保育士育成に寄与されていることに感銘を受けました。

(編集委員 西村さと子)